



夢は見るもの 叶うもの 人の3倍励むもの

秀麗の丘

学校だより NO.16
令和4年10月28日
発行人 八木沼孝夫

教育目標 新しい時代を担う豊かな心と知性を身につけた実践力のある生徒の育成

知性：自ら学び考える生徒 **友愛**：心豊かな生徒 **健康**：健康で実践力のある生徒

校内体育祭・秀麗祭 大成功 最高の「good memory」をつくりあげる

10月21日（金）に校内体育祭と、翌日22日（土）に秀麗祭が行われました。校内体育祭・秀麗祭は生徒にとって楽しみにしている大きな行事ですが、この2日間を通して子どもたちの笑顔がたくさん見られ、今年のテーマのとおり、最高の良き思い出＝「good memory」をみんなでつくりあげることができました。

21日（金）の校内体育祭は、晴天に恵まれて絶好の体育祭日和の中で、長縄跳び・台風チャンス走・全員リレーの3種目を各クラス対抗で実施しました。これまで体育の授業や昼休み、放課後等で練習を積み重ねてきた成果を発揮しようと、学級全員が心を一つにしてがんばっていました。また、ほかのクラスを応援したり、お互いの健闘をたたえ合う姿も見られたりして、一中生の絆を深めていたようです。

●校内体育祭の結果

長縄跳び

①3の3 ②1の2 ③2の1

台風チャンス走

①3の2 ②2の3 ③3の1

女子全員リレー（1位のみ）

1年3組 2年3組 3年2組

男子全員リレー（1位のみ）

1年2組 2年3組 3年3組

総合成績

①3の3・2の3 ③3の1



長縄跳び1位 3の3



5組もがんばりました



台風チャンス走



台風チャンス走1位 3の2



1年女子全員リレー



3年女子全員リレー



2年男子全員リレー



3年男子全員リレー

22日（土）本校体育館が使えないために、今年度も須賀川市文化センターをお借りして秀麗祭を行いました。秀麗祭では「学年発表」「吹奏楽部発表」「合唱コンクール」「合唱部発表」「有志発表」等を行いました。

コロナ禍で練習が制限されたり、体育館が使えなかったりと何かと不自由な状況の中、どの発表も内容が今まで以上に充実していて、素晴らしい発表となりまさに「秀麗な文化祭」となりました。

今年も校内体育祭・秀麗祭では一中生が協力し合って、大いに盛り上がり、大成功に終わることができました。今回の経験を自信にして、これからの学校生活につながるようにしてほしいと思います。

また、今回の秀麗祭では、感染対策による客席の関係で、保護者の参観を3年生は各家庭2名、1・2年は1名に制限させていただきましたが、保護者の皆様のご理解とご協力をいただきありがとうございました。

裏面に秀麗祭の様子を紹介してあります。

●秀麗祭表彰

テーマ ●●●●（3の2）

ポスター ●●●●（2の1）

ビックアート原画 ●●●●（3の3）

校内美術展学校長賞 ●●●●（3の1）

●合唱コンクールの結果

最優秀賞 3の2

優秀賞 3の3

金賞 3の1 3の3 3の2

銀賞 2の1 2の2 2の3

銅賞 1の3 1の2 1の1

理崎賞 1の1

会田賞 2の1

佐浦賞 3の1

指揮者賞 ●●●●（103） ●●●●（203）

●●●●（303）

伴奏者賞 ●●●●（101） ●●●●（203）

●●●●（303）



オープニング



ビックアート披露



1年総合発表



わがまち 須賀川を知る



2年総合発表



職場体験



3年総合発表



須賀川ソーラン



吹奏楽部発表



今年も先生方の歌声が



合唱最優秀賞 3の2



合唱優秀賞 3の3



合唱金賞 3の1



合唱部発表



有志発表① 2年男子の歌



有志発表② 2年男子のピアノ演奏



有志発表③ 2年男女の演奏



有志発表④ 2年男子の落語



有志発表⑤ 2年サッカー部のダンス



有志発表⑥ 3年男女による歌・演奏



応援団の演舞



つなぐ～生徒会引継ぎ



実行委員あいさつ後閉幕



3年生記念撮影

今年も校内体育祭・秀麗祭で多くの感動を一中生からいただきました。個人的ではありますが、私が感動したシーンをいくつか紹介させていただきます。▶その1：校内体育祭で学級の仲間を応援し、さらにはすでにゴールしている上級生が、遅れている1年生を懸命に応援しているシーンを見て、さすが一中生と思いました。▶その2：3年生全員の「よさこいソーラン」、学年全員で文化センターのステージいっぱい使ったの踊りは圧巻でした。中でもリーダーの女子生徒の熱のこもったキレッキレの踊りを見て感動するとともに、胸が熱くなりました。▶その3：合唱部の発表、今年度で合唱部は廃部となり、特設合唱部としてコンクールに出場していましたが文化祭でも発表しました。途中、常設合唱部3年生3名だけの合唱がありましたが、その美しいハーモニーを聴いて目頭が熱くなりました。その他にも感動を覚えたシーンがたくさんありました。▶ここで、ある教職員の感想を紹介させていただきます。「一中の秀麗祭は、全体的にムダな「おふざけ」がなく、落ち着いた雰囲気の中で行われていた。まさに「秀麗」という言葉がピッタリの文化祭であると感じた。「一中生はおとなしい」というような評価がどこかであったようだが、個人的にはおとなしいのではなく「落ち着いている」のではないかと感じる。」私も、本校の秀麗祭は落ち着いた雰囲気の中で発表が行われていると感じていました。ある方は「一中の文化祭は質が高いですね。」とお褒めの言葉を言ってくださっています。まさに「秀麗」=（秀でて美しい）な文化祭です。こんな秀麗な文化祭を創り上げてくれた一中生・教職員、さらには子どもたちを支えて下さっている保護者の方々など、秀麗祭に関わったすべての方々に衷心より感謝申し上げます。